

事務事業一覧表

施策コード	事業名称	部局名	所属名	ページ
0822	建築工事の設計監督事務事業	開発建築部	公共建築課	2

令和8年度 松山市事務事業シート（令和7年度実績分）

部局等名	開発建築部	課等名	公共建築課	担当G	設計調整担当	連絡先	948-6485
------	-------	-----	-------	-----	--------	-----	----------

1.事業概要【Plan】

事業名	建築工事の設計監督事務事業	事業性質	1-1:自治事務(実施規定なし)	事業区分	1:直営
0822					
政策【分野】	にぎわいと住みやすいまちをつなぐ【都市空間】	各種計画該当	総合計画(実施計画)	市長公約	
政策別未来像	都会と田舎の住みやすさが共存している		—	—	
施策	安全な都市基盤の整備	根拠法令	地方自治法第234条の2第1項 建築基準法第12条第2項他松山市建設工事・委託業務監督実施要領		
主な取組	災害に強い都市基盤・施設の整備				
目的・背景	【目的】市民が安全・安心に公共施設を利用できるよう、適正な建築工事の実施と効果的な維持保全を目標としている。 【背景】近年、防災対策や環境対策、バリアフリー対策等の観点から、公共施設に求められる要求水準が高まっている。公共工事の品質確保やそれに日々対応する技術職員の実務レベルを向上させるため、令和2年度から建築工事の設計監督事務事業を開始した。				
対象・内容	【対象】建築系技術職員 【内容】事業課からの依頼を受け、計画段階における技術協力および公共建築工事の設計、工事監理を行う。 また、建築基準法の規定に基づき市有建築物の定期点検を行う。 技術職員人材育成プラン2020に基づき、職員の実務レベルに応じた派遣計画を実施し、公共工事の品質確保につなげる。				

2. 事業実施【Do】

2. 事業実施【Do】		会計	一般会計	款	土木費	項	土木管理費	目	土木管理費
事業費／財源		令和6年度	令和7年度	令和8年度		主な 経費 (千円) 【R7 決算】	旅費		1,997
予算 (千円)	事業費計	5,157	5,370	5,566			需用費	823	
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源	5,157	5,370	5,566		負担金補助及び交付金	1,845		
決算 (千円)	事業費計	4,441	4,665			主な 取組 内容 【R7】	・工事監理等の各業務の適切な進行管理 ・建築基準法に基づく定期点検 ・技術職員研修等		
	国費・県費								
	市債								
	その他								
	一般財源								
	(執行率)	86%	87%						
人役	正規職員	32.0	32.0	34.0		特記 事項			
	その他	2.0	1.0	0.0					
	合計	34.0	33.0	34.0					

3.事業評価(検証・改善)【Check・Action】

種類	指標名		区分	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度 (最終目標年度)	目標の達成又は未達成要因の分析 (令和7年度)	
	目指す方向性	単位							
活動指標	技術職員研修の実施		目標	27	27	27	27	関係法令や、設計・工事監理・定期点検に関する技術研修について、計画的に実施できた。	
			実績	27	27				
	現状維持	件	達成率	100%	100%				
			目標						
			実績						
			達成率						
事業評価	評価	期待した成果をあげることができた。							
	理由	研修等の実施により、職員の能力向上や業務知識の更新が図れた。 設計、工事監理、定期点検の適切な実施に繋がった。							
課題	公共建築物の長寿命化が求められる中で、公共工事の品質確保やコスト削減への取り組みの重要性が増しており、若手技術職員の技術力や現場対応力の維持・継承が課題となっている。					今後の方向性	現行のまま継続	左記の理由	安全安心な市有建築物の整備と維持保全に技術力の向上が必要であるため、継続して実施する。